



ユニデンホールディングス株式会社

会社説明

「つなぐ」をキーワードに、事業を展開するユニデン。
エレクトロニクス事業は、コミュニケーションテクノロジーを核として、ビジネスの舞台を世界中へ広げています。

【エレクトロニクス事業】
1980年代以来、アメリカ市場におけるコードレス電話の代名詞として親しまれてきたユニデンブランドは、現在では無線や車載カメラなど幅広い製品群を展開。
また、海上無線やスキャナーなどをラインナップに加え、その活躍の舞台を世界に広げてきました。

無線機器

・ 広域無線受信機

日本と比べ、隣家までの距離が圧倒的に遠い海外の地方部において欠かせないのが、広域帯無線受信機・スキャナーです。気象・災害情報や防犯情報をリアルタイムに受信できる、自営・自警に欠かせないツールとして、北米ではシェアほぼ100%を達成。

・ CB無線機

北米シェア50%を達成したCB無線機。道路情報や竜巻、災害の発生状況などの情報交換に使われるコミュニケーション・ツールとして、長距離トラックのドライバーなどに重宝されています。ユニデンが1970年代初めに北米で飛躍できたその礎となった製品であり、現在でも根強いニーズを保つ主力製品でもあります。

・ UHF帯トランシーバー

レジャー用の無線機として、主にオーストラリアで展開しているUHF帯トランシーバ。ポップな色使いの製品もラインナップに加え、スノーレジャーや登山、オフロードのレースなど様々なシーンで活躍しています。車載の据え置きタイプと合わせると、オーストラリアでのシェアはNo.1。今後も注力続ける製品です。

・ 海上用無線通信機

船舶に搭載される海上用無線通信機は、通信衛星を利用して位置情報を受発信するハイブリットモデルや、ワイヤレス端末などを多彩に展開。海上でも快適なコミュニケーションを提供しています。現在は、インド政府関連事業と提携を結び、マリーンを一社独占で納品。この成功を礎として、発展が期待されるインド市場の開拓に注力していきます。

車載機器

・ レーダー探知機

北米では速度計測機が存在を知らせるレーダー探知機が根強いニーズを保っています。その北米マーケットにおいて、性能の高さがメディアで取り上げられると、ユニデン製のレーダー探知機は1年でシェアを10倍に伸長。この波に乗って、拡大傾向の市場においてさらなる販売拡大を目指しています。

・ ドライブレコーダー

日本でも浸透している自動車のダッシュボードなどに設置するドライブレコーダー。北米でも、前年比2倍に成長するなど、堅調な成長を果たしています。一方で、多くのメーカーが参入を続けている競争の激しいマーケットでもあります。その中でも高性能・低価格といった武器を推しだし、選ばれる製品開発を行っています。

電話関連機器

1980年代、北米で一大ブームを巻き起こしたコードレス電話。現在、オーストラリアにおいてはトップシェアを獲得。「ユニデンといえばコードレス電話」と、誰もが認識するほどの確固たる知名度を築いています。今後もさらなるシェア拡大をねらい、製品開発・販売戦略に注力します。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

エレクトロニクス事業、不動産事業

代表取締役

名手 研悟

設立年

1966年2月7日

資本金

1億円

従業員数

501 - 1,000人

URL

<http://www.unidenholdings.jp>

オフィス情報

メインオフィス

〒1030022

東京都 中央区 日本橋室町2-3-1

室町古河三井ビルディング8F (COREDO室町2)
